

おおまち ふれあい広場

このコーナーに掲載ご希望の方は企画
政策課広報統計係までご連絡ください。

詳しくは ▶ ☎ 82-3112

短歌

◇被写体となりて孫等は活き
活きと開ける未来を見詰め
ておりぬ
◇免許証の返納迷える我が前
を仮免中の車が走る
（上大町） 深海 魚

◇コロナ禍遠方の友より電話
くる思いやりの心にいやさ
れる日々
◇師走日手づくりのえり巻を
皆にプレゼント笑顔に感
謝！
◇大みそか寒風の中地域の友
と和気あいあいと掃除する
なり
◇師走日ベートーベンの第九
魂の音楽に心踊る！
（栄町） 本村 悦子

俳句

◇落葉や逝く者あるや世の常の
月食や自然の営み夢宇宙
（栄町） 川崎アヤ子
◇庭に咲くシクラメンあざや
かなり
（栄町） 本村 悦子

川柳

◇静けさの中に広がる銀世界
◇お正月子孫の笑顔に目を細め
（旭町） 宮本 秀子
◇細い妻冬は着ぶくれダルマ
さん
◇草々は緑は春まで一休み
（本町） 見たま さま
◇元気な未来の宝学園児
◇師走日コロナ禍でも笑いは
葉なり
◇大みそか道ゆく人との楽し
い会話！
◇前澤氏宇宙旅行へ夢叶う！
（栄町） 本村 悦子
◇批判から政策提言民見てる
◇コロナ禍で二度目の年末繰
みなく
◇褒章もコロナで郵送軽くない
◇受章者を同級生で祝う会
（道金町） ケン 坊

大町町の

地域おこし協力隊 豆知識コーナー

VOL. 7

公門が
お届けする

大町町地域おこし協力隊の公門です。今回は各世帯ごとの避難タイミングを見直す「マイタイムライン」についてお伝えいたします。

昨年の8月豪雨では、水害被害や土砂災害、ため池の溢水の危険があり大町町内で避難をされた人が多かったと思います。

マイタイムラインとは、ご自宅の災害リスクを想定して家族と避難するタイミングを見直したり、災害時にどのくらい備蓄を準備しておくかの再確認を行うものです。

マイタイムラインでのポイントは3つです。「①身のまわりを知る」「②災害時をイメージする」「③災害に備える」になります。

①身のまわりを知る

家族のことや自分が生活している場所にどのような災害の危険性があるか、避難所はどこにあるのかなど、あらためて確認して頂きたいです。家族に足が悪い高齢者がいたり、病気で薬が必要な人がいたり身近な家族のことを知ることが最初の第一歩です。

②災害時をイメージする

災害はいつ身に降りかかってくるかわかりません。自宅で寝ている時、職場、学校、旅行先など様々な状況下での対応を検討する必要があります。まずは身近な自宅や職場、学校で家族が被災した場合を踏まえて連絡手段や集合場所の再確認を行ってください。また、家族と話し合っただけのタイミングから安全な場所に避難するかを話し合っておくことも必要です。

③災害に備える

実際に災害が発生した時にあなたが困らないようにする為の準備です。例えば、水害時に垂直避難で2階で生活をする場合に、3日分の水と食料を備えておく。停電の可能性も考えバッテリー、トイレが使えない可能性もあるので簡易トイレの準備を行うなど、災害時に困りそうなことを考えて行動に移してください。

タイムラインの講座は現在計画中です。決まり次第お知らせしますので一緒に災害への備えを考えていきましょう。

大町町の

地域おこし協力隊 活動日記

VOL. 19

平井が
お届けする

こんにちは。地域おこし協力隊の平井です。

大町交流拠点フリースペースペリドットでは、子どもたちが遊べる畳のスペース「のびのび」が完成しました！災害NGO結さんのご協力により、もともとは畳をおいていただけのスペースが小上がりになりました。さらに畳を開けると掘りごたつになっているため、子どもたちだけでなく、大人もゆっくりできるスペースになっています。

お子さんと一緒に遊びに来てくれる人も増えていきます。まだ来たことがない人はぜひ一度、遊びに来ててくださいね。

11月の子育てサークル“ふくふく”では「スタンプ遊び」と「手形プラバンキーホルダー作り」を実施しました。

昨年も同じ時期に開催した「手形プラバンキーホルダー作り」では、参加してくれた人から「手足の大きさはもちろん、落ち着いて作れるようになっていても心も成長を感じたよ！」という声がありました。

1月の子育てサークル“ふくふく”は「食べられるスライム作り」と「トンネルいっぱい迷路遊び」をします。

「食べられるスライム作り」は、なんとヨーグルトで作ります！薬品類は使わず、食品だけを使って作るので、小さい子どもが口にいらしても問題ないスライムになります。

「トンネルいっぱい迷路遊び」では、段ボールで作ったトンネルや迷路のなかを動き回って遊びます。ハイハイしたりジャンプをしたり、体を動かせる遊びなのはもちろん、どこを通ればゴールにたどり着けるのか考える力もつけることができます。



大町町内にも小さなお子さんと一緒に遊べる場所が少しずつ増えてきています。寒い日が続きませんが、ぜひいろんな場所にお出かけしてみてくださいね！

◀フリースペースペリドット「のびのび」の様子